

2年生の立志式を行いました

先週の土曜日に2年生の立志式を行いました。前日から急に寒くなりましたが、心地よい緊張感の中、保護者や来賓の皆さまに見守られながら、昔であれば一人前の大人として扱われる元服の年を迎え、2年生の皆さんも気持ちを新たにしたのではないのでしょうか？



式の中では、生徒会長の岡田胡桃さんが、「(先輩方の時代から)常に新しいことに挑戦してきた栗原中学校は私たちの誇りです。何事にも立ち向かう強い意志を持ち、自らの夢の実現に努めて行くことを約束します。」と誓いの言葉を述べ、志宣言では、まず丸山直生くんが、「困っている人を助ける人になる。そのために今から小さなことからでも、人を助ける経験を積むことを大切にしたい。」と宣言、二人目の鶴田真歩子さんも「ディズニーランドでの体験をもとに、人を笑顔にする仕事に就きたいと考え、将来どんな夢を持っても幅広く進路選択できるように勉強や生活を充実させて行きたい。」と宣言してくれました。3人とも自信を持って



堂々と誓いや宣言を述べてくれました。立志式を迎えるにあたり、2年生は全員で志宣言を考え文章にしましたが、どの作文も今の自分の思いが正直に書かれており、応援したいという思いにしてくれるものばかりでした。ご家庭でもお話しをしてみてください。



第2部 ころざし講演会

また第2部のころざし講演会からは1・3年生も合流し、以前お知らせしました通り、現在全日本野球協会事務局で侍ジャパンの国際試合に関わってご活躍であり、一昨年度までは広島東洋カープの外国人選手の通訳を務め、カープの連続優勝に貢献された長又淳史様をお招きし、ご自分の進路選択の経験を交えながら、中学生になぜこの道を進まれたのか、語っていただきました。大学卒業を控えた時期に、野球に携わった仕事があったと考えていた長又さんは、アメリカのマイナーリーグに注目し、夢を叶えるために英語に自信のないまま単身でカリフォルニアに語学留学、1年待たずシカ



ゴ・カブス傘下のマイナーリーグチームに飛び込み2年間のインターシップを経験、はじめは給料も安くたいへんだったそうですが、貴重な下積み時代を過ごした後、再びマイアミの大学院に進みスポーツ経営学を学んだ後に帰国、横浜 DeNA ベイスターズの通訳を4年、そしてカープに入団し、「助っ人外国人選手を支える男」と呼ばれ、ご存じのように全国のファンが熱狂したカープの連続優勝に貢献され、現在も侍ジャパンに係わってご活躍されています。

英語に係わる職業を目指したい。野球や野球に係わる仕事に就きたいと考えている生徒の皆さんにはもちろん、まだ進路に悩んでいる生徒の皆さんにも、たいへん参考になるお話だったのではないのでしょうか。もちろん後半ではカープの通訳時代の外国人選手や有名選手の裏話や、メディアだけでは分からない選手達の素顔など楽しいお話しもたくさん聞かせてくださいました。

【生徒感想文からの紹介】

- 長又さんのお話を聞いて、10年後、20年後の自分が、いつまでも夢を持ち、夢を追い続ける人でありたいと思いました。夢を叶えることが大切なんじゃなくて、夢を叶えるための努力が大切だということ学びました。長又さんのおっしゃっていた言葉一つ一つがこれからの自分に役立つと思う。
- 「できる、できない」ではなく「やりたい、したい」という気持ちが大切だと分かった。志宣言やころざし講演会を聞いて、人の役に立つ仕事がしたいという思いが強くなった。
- 志宣言の2人が、これまでの人生を振り返って自分の将来について考え、自分の言葉でみんなに発表する姿がかっこよかったです。長又さんのお話で「横のつながりと縦のつながり」という言葉が印象に残りました。
- 長又さんの話を聞いて、通訳という仕事は、「なんだかかっこいいな」と思うようになりました。自分はすぐ何でも飽きてしまい最後まで続くことがないのですが、外国に留学して、大人になってからでも夢を実現させた長又さんは、きっと私たちの知らない努力をたくさん積み上げてきたんだろうと思います。だから私も努力していきたいと思います。きっと誰かが見てくれていると思います。

★お知らせ★ 第73回卒業証書授与式は、3月10日(火)午前9時30分開式です。第3学年の保護者の皆様はご予定ください。また、卒業証書授与式の練習や準備にかかわって、3月7日(土)を全校登校日とし、代わりに3月11日(水)を振替休日としますので、よろしく願い致します。



覚えておいてほしいこと

- ▶ 常にまず自分で考えてみる・調べてみる
- ▶ 「なぜそれをやるのか」「どういう目的でやるのか」を自分に問う
- ▶ 1年後、3年後、5年後、10年後のプランをイメージしてみる
- ▶ 出来るだけ多くの人の意見を聞く、多くの経験をする
- ▶ その分野の歴史を勉強する
- ▶ 自分を信じて頑張る